

ナビゲーション基本操作

ナビゲーションの基本操作	26
ナビメニューの操作	26
エコ運転診断メニュー	26
目的地メニュー	26
設定・編集メニュー	27
携帯電話メニュー	27
情報メニュー	27
ショートカットメニューの操作	28
地図画面の操作	29
現在地画面を表示する	29
現在地画面の見かた	29
地図を動かす(スクロール)	30
スクロール画面の見かた	31
地図のスケールを変える	31
地図の表示方法を変える	31
表示方法の種類	32
地図の向きを変える	32
100mスケール一方通行表示をON/OFFする	33
文字の拡大表示をON/OFFする	34
スケールを登録する	34
ロゴマークの表示設定をする	35
ロゴマークを非表示にする	35
サイドマップについて	36
サイドマップ画面の操作	36
セーフティインフォメーション	37
eスタート案内について	37
走行中表示される画面について	37
信号機が近づくと	37
有料道路を走行すると	38
ハイウェイモードについて	38
ハイウェイモード現在地画面の見かた	38
料金表示について	39
先の施設情報を見る	39
分岐施設の分岐先の情報を見るには	39
サービスエリアや	
パーキングエリアで表示される情報	40
施設のイラスト表示について	40
渋滞情報表示について	40
有料道路の料金所に近づくと	41
高速道路での逆走報知について	41
自宅へ帰る	42
自宅を登録する	42
自宅までルート探索する	42

ナビゲーションの基本操作

ナビメニューの操作

本機のいろいろな機能を使うには、はじめにナビメニューを表示させます。

1 ナビゲーション画面で**メニュー**を押す

ナビメニューが表示されます。



エコ運転診断	エコ運転度やエコスコア（エコ運転診断結果）の確認を行うメニューです。
目的地	目的地や場所を探すためのメニューを表示します。
設定・編集	ナビゲーション機能の設定やオーディオ設定など、各種設定・編集に関するメニューを表示します。
携帯電話	携帯電話機能を使うためのメニューを表示します。
情報	渋滞情報や本機のシステム情報など、各種情報の操作を行うメニューを表示します。
ルート編集	ルートの編集や消去などを行うメニューを表示します。（→P68）
ルート消去	案内中のルートを消去（中止）します。（→P70）

エコ運転診断メニュー



エコスコア	現在地画面にエコスコアを表示します。（→P227）
エコ運転度	現在地画面にエコ運転度を表示します。（→P228）
エコプライズ	エコプライズのサムネイル画面を表示します。（→P229）
燃費設定	エコルート表示の計測の基準となる燃費設定を行います。（→P226）
エコ表示設定	タッチすると、現在地画面でのエコ表示をON/OFFします。（→P226）

目的地メニュー



自宅	自宅までのルートを探します。（→P42） 自宅が未登録の場合は自宅の登録を行います。（→P42）
電話番号	目的地の電話番号を入力して検索します。（→P44）
住所	目的地の住所を入力して検索します。（→P45）
登録地	登録済みの地点から目的地を選んで検索します。（→P45）
名称	目的地の名称を入力して検索します。（→P46）
ジャンル	目的地のジャンルを指定して検索します。（→P46）

周辺施設	自車周辺施設のジャンルを指定して検索します。(→P47)
検索履歴	過去に検索した地点から目的地を選んで検索します。(→P49)
通信コンテンツ	通信を利用して、価格の安いガソリンスタンドを探したり、空いている駐車場を検索します。(→P130, 131)
マップコード	目的地のマップコードを入力して検索します。(→P49)

調整補正	ナビゲーションの案内音声、操作音の調整や自車位置の修正などを行います。(→P104, 105, 116)
車両情報設定	車両情報の設定を行います。設定した内容が、駐車場や有料道路の料金案内などに反映されます。(→P111)

設定・編集メニュー



ナビデータ編集	登録地や走行軌跡などのデータの編集や消去を行います。(→P74, 77)
ナビ機能設定	ナビゲーション機能の設定を行います。(→P92)
イージーセットアップ	画面の案内に従って、本機の基本設定を行います。(→P106)
オーディオ設定	オーディオ機能の設定を行います。(→P204)
ソース別設定	各AVソース別に機能の設定を行います。(→P152, 174, 183, 199, 200)
システム設定	カメラの入力設定やBluetoothの機器登録、オプションボタンの設定、ナビゲーション案内の言語切り換え、設定の初期化などを行います。(→P98, 117~124, 136)
リアルタイムプローブ設定	リアルタイムプローブを利用するための設定を行います。(→P113)

携帯電話メニュー



ダイヤル発信	電話番号を入力して電話をかけます。(→P220)
メモリダイヤル	メモリダイヤルを呼び出して電話をかけます。(→P220)
発信履歴	発信履歴を表示します。(→P220)
リダイヤル	リダイヤルで電話をかけます。(→P221)
編集・消去	メモリダイヤルの読み込みや着信履歴の消去など、携帯電話情報の編集・消去を行うことができます。(→P222)

情報メニュー



渋滞情報	渋滞情報の確認や情報取得を行います。(→P83, 84)
データバージョン表示	本機に収録された地図データと検索データのバージョンを確認できます。(→P87)
画像表示	SDカードに保存された画像を確認できます。(→P89)
システム情報	センサー学習の状況や本機に接続された機器の情報を確認できます。(→P85, 86)
天気予報	天気予報データを取得します。(→P129)
ETC利用履歴	本機に別売のETC車載器を接続したときに表示され、ETCの利用履歴を確認できます。(→P88)

ここを登録する	現在のカーソル位置を本機に登録することができます。(→P72)
周辺施設を探す	カーソル位置周辺の施設をジャンルを選んで検索することができます。(→P47)
ここへ行く	十字カーソル位置を目的地として、ルート探索を行います。(→P52)

検索結果画面のとき



情報	検索した場所に詳細情報のデータが収録されている場合は、詳細情報を表示します。(→P50)
ここを登録する	検索した場所を本機に登録することができます。(→P72)
周辺施設を探す	検索した場所周辺の施設をジャンルを選んで検索することができます。(→P47)
ここへ行く	検索した場所を目的地として、ルート探索を行います。(→P52)

ショートカットメニューの操作

地図を動かしたり場所を探したあとに自動的に表示されるメニューを、ショートカットメニューといいます。ルート探索や地点登録、詳細情報の表示などを行うことができます。

1 地図をスクロールまたは場所を探す(→P44)

十字カーソルの位置や地図の表示状況によって、それぞれに応じたショートカットメニューが表示されます。

スクロール画面のとき



メモ

- 検索したあとに地図をスクロールさせると**検索地点に戻る**が表示されます。タッチすると、スクロールする前の地点に戻ります。

地図画面の操作

ナビゲーションの地図表示には、自分の車(自車)の現在地を表示する「現在地画面」と見たい場所を表示する「スクロール画面」があります。

現在地画面を表示する

どの画面を表示していても、すばやく現在地画面に戻ることができます。

1 「現在地」を押す

現在地の地図が表示されます。



メモ

- ・現在地画面を表示している状態で「現在地」を押すと、登録した地図スケール(→P31)に切り換わります(登録スケールで表示している場合は動作しません)。

現在地画面の見かた

ノーマルビュー

方位マーク

方位マークの赤い三角が北を示します。

自車マーク

ユーザー名称/ユーザーアイコン

現在使用中のユーザー名とユーザーアイコン(→P231)が表示されます。

情報ウィンドウ

軌跡表示

渋滞

タッチキー

ビュー

タッチキー

広域

100m

詳細

現在の時刻

スケール表示

タッチキー

下の「」がスケールの距離を示します。(2D表示のみ)

渋滞情報提供時刻表示

ETC CARDマーク

データ更新中マーク

Bluetooth接続中マーク

天気予報マーク・時刻

SDアクセス中マーク

メモ

- 本機を初めて使うときや、長期間使っていなかったときは、現在地を表示するまでに5分程度かかることがあります。
- 自車マークは、実際の現在地からずれる場合があります。
- 軌跡表示は、今までに通った約250km分の走行軌跡が表示できます。通常は白、車の速度が5km/h未満のときは赤、5km/h以上20km/h未満のときは橙の点で表示されます。
- 情報ウィンドウは、タッチすることによって現在地情報とAV情報（AVソース名、再生中タイトル名など）を切り換えます。現在地情報の表示項目（市区町村名、走行道路名、緯度経度）は、あらかじめ設定しておくことができます。→「機能設定をする」(P92)
- 情報ウィンドウが「市区町村名」「走行道路名」の場合は、地図スケール表示が100m以上のときに市区町村名まで表示されます。10m～50mの詳細市街地図を表示中は、市区町村名、住所名、丁目まで表示されます。場所によっては表示されないところもあります。
- ETC CARDマークは、本機に別売のETC車載器が接続され、かつETCカードが挿入済みの場合のみ表示されます。
- 現在の時刻は、GPS衛星からの情報に基づいて表示しています。時刻の変更はできません。

地図を動かす(スクロール)

地図上の見たい場所に地図を動かします。

1 地図上の見たい方向にタッチする

タッチした場所が中心となるように地図が動きます。



メモ

- 画面にタッチしたまま指を動かしスクロールすることもでき、画面中央のカーソルから離れた場所にタッチするほど、スクロールする速度が速くなります。ただし、走行中はタッチした場所までしかスクロールできません。
- 8方向矢印表示中またはシティマップ(→P32)の場合、走行中にスクロール操作を行うことはできません。

2 位置を微調整したい場合は、微調整にタッチしてから、微調整したい方向の矢印(8方向)にタッチする



矢印にタッチすることにより、地図が少しずつ動きます。

もう一度「微調整」にタッチすると、8方向の矢印が消えます。

メモ

- 微調整の操作は、地図の表示モードがノーマルビューの場合のみ可能です。

スクロール画面の見かた

ノーマルビュー

十字カーソル



現在地から十字カーソルを結んだ線

地図のスケールを変える

10m ~ 500kmの範囲で地図のスケールを変えることができます。

1 詳細または広域にタッチする



詳細	より詳しい地図が表示されます。表示される範囲は狭くなります。
広域	より広い範囲で地図が表示されます。細い道路などは表示されません。

メモ

- ・詳細や広域にタッチするごとに、10m、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、5km、10km、20km、50km、100km、200km、500kmとスケール表示が変わります。
- ・詳細や広域にタッチし続けると、連続してスケールを変えることができます。

地図の表示方法を変える

さまざまな状況に応じて地図の表示方法を変えることができます。

1 ビューにタッチする



2 地図の表示方法にタッチする



メモ

- ・ハイウェイモードは、有料道路走行中のみ選択できます。

表示方法の種類

ノーマルビュー

通常の地図(2Dの地図)で表示されます。



詳細市街地図収録エリア(→P268)では、10m～50mスケールのときに詳細な市街地図が表示されます(シティマップ)。



メモ

- ・シティマップの境界付近では自動的に通常地図に表示が切り換わります。シティマップの境界を表示させることもできます。その場合、境界付近ではシティマップのみ表示され、境界の外側は何も表示されません。
- ・シティマップ表示およびシティマップ境界表示は、ON/OFFできます。→「機能設定をする」(P92)

スカイビュー

上空から見ているような地図(3Dの地図)が表示されます。



ハイウェイモード

有料道路走行時の専用画面です。

前方の有料道路施設までの距離や料金、予想到着(通過)時刻、分岐方向などが表示されます。ハイウェイモードについては、「ハイウェイモードについて」(→P38)をご覧ください。



地図の向きを変える

ノーマルビューでの地図表示の向きは次の2種類があります。

工場出荷時は「ヘディングアップ」です。

1 ビューー 地図方位切換にタッチする



タッチすることにより、ヘディングアップとノースアップが切り換わります。



ヘディングアップ

「進行方向」が常に上になるように、地図が自動的に回転します。



ノースアップ

「北」が常に上になるように表示されます。



100mスケール一方通行表示をON/OFFする

シティマップで表示される一方通行マークを、100mスケール時でも表示させることができます。

工場出荷時は「OFF」です。

1 ビュー - 100mスケール一方通行表示にタッチする



タッチするごとに100mスケール一方通行表示のON/OFFが切り換わります。



メモ

- ・ハイウェイモードのサイドマップの場合は、表示できません。
- ・地図のスケールを100m以外に設定している場合、ONに設定すると自動的に100mスケールに切り換わります。

文字の拡大表示を ON/OFF する

地図画面上に表示される地名や施設名の文字を拡大表示することができます。工場出荷時は「OFF」です。

1 ビュー — 地図の文字拡大表示にタッチする



タッチすると共に文字拡大表示の ON/OFF が切り換わります。



スケールを登録する

それぞれの地図の表示方法ごとに、スケールを登録することができます。登録したスケールは、**現在地**を押して地図画面を表示したときのスケールとなります。

1 地図画面を登録したいスケールで表示する

2 ビュー — スケール登録にタッチする



確認のメッセージが表示されます。

3 はいにタッチする



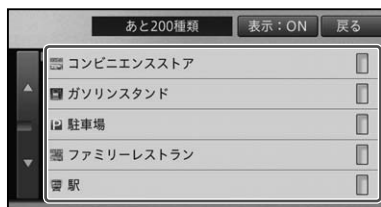
ロゴマークの表示設定をする

さまざまな施設のロゴマークを地図上に表示させることができます。

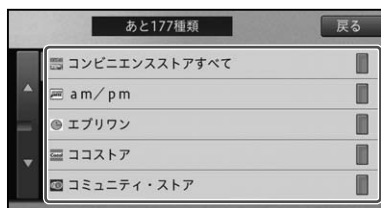
1 ビュー－ロゴマーク表示設定にタッチする



2 ロゴマークを表示させたいジャンルにタッチする



3 ロゴマークを表示させたい施設にタッチする



選ばれた施設のインジケーターが点灯し、引き続き選ぶことができます。

メモ

- インジケーターは、複数選択した場合も点灯します。
- 再度施設にタッチすると、インジケーターが消灯し、選択が解除されます。
- 他の施設を選ぶには、**戻る**にタッチして手順**2**の画面に戻り、手順**2・3**を繰り返してください。

4 **現在地**を押す

現在地画面が表示され、選んだ施設のロゴマークが表示されます。

ロゴマークを非表示にする

選んだロゴマークの表示を地図上から消すには、以下のようにします。

1 ビュー－ロゴマーク表示設定にタッチする

2 **表示:ON**－**表示:OFF**にタッチする



選んだロゴマークが地図上から消えます。

メモ

- ロゴマークを再び表示するには、表示設定を**表示:ON**にします。

サイドマップについて

ハイウェイモード表示および場所を探すリスト画面、情報画面などを表示している場合は、画面右側に地図画面が表示されます(サイドマップ)。

メモ

- ・リストの基本的な操作については、「**基本的なリストの操作**」(→P18)をご覧ください。
- ・サイドマップ画面の操作については、「**サイドマップ画面の操作**」(→P36)をご覧ください。

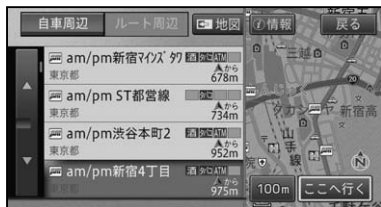
ハイウェイモード

ハイウェイモードでは、現在地またはスクロール先の施設の地図がサイドマップに表示されます。



リスト画面

場所を探す場合などのリスト画面では、選択されている施設の周辺の地図がサイドマップに表示されます。サイドマップには、現在地や選んだ場所からの距離が表示されます。



候補表示画面

候補表示画面では、選択されている施設の場所の地図がサイドマップに表示されます。



情報画面

VICSの図形情報や文字情報画面では、情報画面とともに自車位置周辺の地図がサイドマップに表示されます。



サイドマップ画面の操作

サイドマップ付きリスト画面では、選択されているリスト項目の位置が、サイドマップに表示されます。



情報

選択している場所の詳細情報(→P50)を表示することができます。

ここへ行く

選択している場所を目的地としてルート探索(→P52)を行います。

メモ

- ・スケール表示(100mなど)にタッチすると、スケールを変更することができます。

セーフティインフォメーション

状況に応じて安全運転のための各種案内が行われます。

有料道注意地点・県境案内	<ul style="list-style-type: none"> ここからおよそ〇キロ先までは、十分運転に注意してください。 この先、右からの合流があります。ご注意ください。 この先、左からの合流があります。ご注意ください。 この先、合流があります。ご注意ください。 〇〇県に入ります。
踏切案内	この先踏切です。ご注意ください。
リフレッシュ案内	そろそろ2時間になります。休憩しませんか？
ライト点灯案内	まもなく日が暮れます。ライトの確認をしてください。
eスタート案内	急発進です。安全運転を心がけましょう。
パーキングブレーキアラート	安全を確認して、パーキングブレーキを解除してください。
安全運転・飲酒運転防止案内	<ul style="list-style-type: none"> 今日も安全運転で行きましょう。 お酒を飲んだら、運転はやめましょう。
高速道路での逆走報知	逆走しています。

メモ

- 有料道注意地点・県境案内は、有料道路を走行中のみ行われます。
- 踏切案内は、走行中の道路の先に踏切がない場合でも近くに踏切があれば案内される場合があります。また、すべての踏切で案内されるわけではありません。
- 日没時刻になっても、すでにライトを点灯している場合は、ライト点灯案内は行われません。
- ナビゲーションの起動中にパーキングブレーキを検知した場合には、パーキングブレーキアラートが案内されない場合があります。

- 安全運転・飲酒運転防止案内については、「安全運転・飲酒運転防止案内について」(→P5)をご覧ください。
- それぞれの案内についてはON/OFFできます。→「機能設定をする」(P92)
- 以下のような条件等の場合は、案内されない場合や実際の状況と異なる案内をすることがあります。実際の交通状況や交通規則・標識などに従って運転してください。
 - 自車位置が正しく表示されていないとき
 - 表示されている地図と実際に走行中の道路状況が異なるとき

eスタート案内について

発進開始から約5秒後までに速度が41 km/h以上を検知すると、急発進の警告メッセージと音声で案内されます。



メモ

- eスタート案内はON/OFFできます。→「機能設定をする」(P92)

走行中表示される画面について

信号機が近づくと

進行方向に対して、約300m以内の信号機のマークが最大5カ所まで表示されます。



有料道路を走行すると

有料道路を走行すると、自動的にハイウェイモードに切り換わります（オートハイウェイモード）。



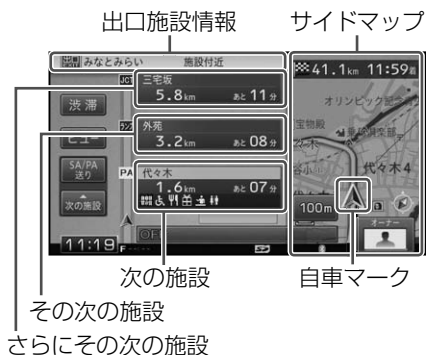
メモ

- ・オートハイウェイモードは、ON/OFF できます。→「機能設定をする」(P92)
- ・一部表示対象外の有料道路もあります。
- ・手動でハイウェイモードに切り換えるには、有料道路走行中にビュー切り換えメニューで「ハイウェイモード」を選びます。→「地図の表示方法を変える」(P31)

ハイウェイモードについて

ハイウェイモードでは、現在向かっているインターチェンジやサービスエリアまでの距離、および施設情報などを確認できます。また、車の走行に合わせて、自動的に次の施設情報に切り換わります。本線上や分岐先の施設情報も、見るができます。

ハイウェイモード現在地画面の見かた



メモ

- ・ハイウェイモードのサイドマップの地図方位はヘディングアップ固定となります。
- ・ハイウェイモードでは、それぞれの施設の種類の（IC/PA/SA/JCT/ランプ/料金所/スマートIC）と施設名および現在地からの距離と到着（通過）までの予想残り時間が表示されます。
- ・次の施設には、施設のサービス情報（→P40）と料金（通過または有料道路から降りた際に精算する施設の場合）が表示されます。サイドマップの地図部分にタッチすると、現在地や選択中の施設付近の地図を表示させることができます。
- ・**SA/PA送り**にタッチすると、サービスエリアやパーキングエリアだけを順に送ることができます。
- ・次の施設にイラスト情報が収録されている場合は、次の施設を選択するとイラストが表示されます。
- ・次の施設に分岐先路線がある場合は、分岐先を選択することができます。
- ・次の施設に併設施設とSA/PAが併設されている場合は、どちらかを選択する画面が表示されます。
- ・VICS情報を取得している場合は、VICS情報（→P80）が表示されます。
- ・ルート案内中は、有料道路出口のおよそ1km手前になると有料道路出口の案内が表示され、出口を通過すると自動的にハイウェイモードは解除されます。
- ・**ビュー**にタッチすると、他の地図表示を選んで切り換えることができます。また、他の地図表示からハイウェイモードに戻すと、右画面は直前の地図表示のアングルで表示されます。（例えば直前の地図表示がスカイビューの場合、ハイウェイモードの右画面は3Dで表示されます。）

料金表示について

- 有料道路上でルートを設定した場合は、料金が表示されない場合があります。
- 料金非対応路線の場合は「不明」、料金非対応路線が含まれる場合は「〇〇円以上」と表示されます。
- 料金表示が可能なのは、都市高速、都市間高速、一部の有料道路です。→「**有料道路料金データについて**」(P274)
- 料金表示は、車種設定または車両情報設定により、中型車、普通車、軽自動車に切り換えられます。→「**車種設定を行う**」(P109)、「**車両情報を設定する**」(P111)
- 各種ETC 割引料金については対応していません。

先の施設情報を見る

ハイウェイモード中は、施設を先送りさせて先の施設情報を見ることができます。

1 次の施設、前の施設にタッチして、表示させたい施設を選ぶ



選択中の施設

メモ

- 先の施設に直接タッチして、その施設を選択することもできます。
- サイドマップ (→P36) には選択中の施設周辺の地図が表示されます。
- ルート案内中は、ルートに沿って施設が送られます。
- 選択中の施設にタッチすると、選択中の施設周辺の地図を表示させることができます。地図表示した施設は、検索履歴 (→P49) に登録されます。

- 選んだ施設にイラスト情報が収録されている場合は、イラストが表示されます。
- 選んだ施設に分岐先路線がある場合は、分岐先を選択する画面が表示されます。
- 100施設先まで見ることができます。
- 選んだ施設に分岐施設とSA/PAが併設されている場合は、どちらかを選択する画面が表示されます。
- **現在地**を押すと、ハイウェイモードの現在地画面が表示されます。

分岐施設の分岐先の情報を見るには

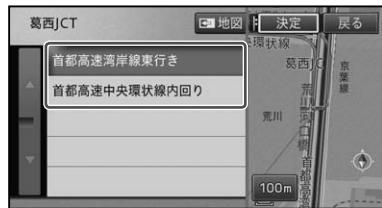
ルートが設定されていない場合は、走行中の路線に沿った施設情報を見ることができます。

ルートの有無に関係なく途中でジャンクションがある場合は、分岐先を選んで先の情報を見ることができます。

1 ジャンクションを選んで施設名にタッチする



2 見たい分岐先にタッチする



メモ

- **地図**にタッチすると、分岐施設がある地点の地図を表示します。確認後、**戻る**にタッチすると、分岐先を選ぶメニュー画面に戻ります。

分岐先の路線が表示されます。



サービスエリアやパーキングエリアで表示される情報

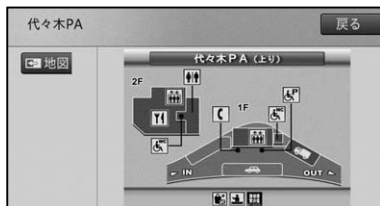
	店舗情報
	身障者用トイレ
	レストラン
	ショッピングコーナー
	ハイウェイオアシス
	ドッグラン
	仮眠休憩所
	スナックコーナー
	インフォメーション
	ハイウェイ情報ターミナル
	風呂
	ファクシミリ
	郵便ポスト
	キャッシュサービス
	トイレ

メモ

- 店舗情報は、施設への到着予想時刻と営業時間が考慮され、利用できる施設(例:)と利用できない施設(例:)が区別されて表示されます。(営業時間考慮表示)
- 同時に表示される情報は8個までです。9個以上の情報がある場合は、上表の並び順に優先表示され、9個目以降は表示されません。
- 隔週定休日、不定期な休日および不定期な営業時間には対応していません。また実際の営業時間とは異なる場合があります。

施設のイラスト表示について

SAやPAなどの施設にタッチしたときに、施設のイラスト情報が収録されている場合に表示されます。



メモ

- 地図表示** にタッチすると、SAやPAがある地点の地図を表示します。

渋滞情報表示について

渋滞情報を取得している場合は、自転車位置に最も近い混雑状況(渋滞または混雑)および規制情報が近い順に3件まで画面に表示されます。



メモ

- 施設間で交通規制があるときは、渋滞情報マーク(→P82)が表示されます。

有料道路の料金所に近づくと

ETCレーン案内表示がONに設定されている場合は、ETCレーンがある本線上の料金所、または出口料金所に近づくと、ETCレーン案内が表示されます。



メモ

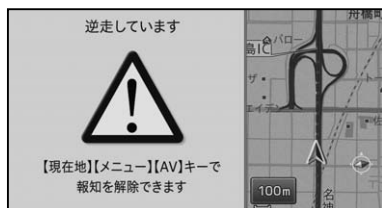
- ETCレーン案内表示はON/OFFできます。→「機能設定をする」(P92)
- ETCレーン案内表示は、実際の看板と異なる場合があります。
- 地点によりイラストデータが収録されていない場合は、表示されません。
- イージーセットアップ(→P106)のETC取付状態設定で、「車に取り付けている」に設定した場合は、自動的にETCレーン案内表示の設定が「ON」になります。

メモ

- 下記のような条件等の場合には、画面指示、音声で報知しないことや、報知内容が実際の状況と異なることがあります。
 - 走行条件が複雑な都市高速道路のインターチェンジ付近における逆走
 - 周囲に分岐・合流のない本線道路上のUターン
 - ダッシュボードの上に物を置いた等GPS信号が受信できない場合
 - トンネルなどの遮断によりGPS信号が受信できない場合
 - 高架下や高層ビル群地帯などGPS信号が正しく受信できない場合
 - 旋回、切り返し、その他の走行条件等により、ナビゲーションが正しい道路に自車位置を表示できない場合
 - 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路を走行の場合
- 高速道路での逆走報知はON/OFFできます。→「機能設定をする」(P92)

高速道路での逆走報知について

高速道路で逆走してしまったときに、画面表示と音声でお知らせし、運転者に注意を促します。



音声案内：逆走しています。

！ 注意

- 高速道路での逆走報知機能は、状況によって報知しないことや報知の内容が実際の状況と異なることがあります。実際の道路状況を確認のうえ、安全に走行してください。
- 高速道路上で逆走をしてしまった場合は、安全を確保したうえで高速道路上に設置した非常電話等で指示を受けるようにしてください。

自宅へ帰る

自宅を登録すると、全国どこへ出かけていてもかんたんな操作で自宅までのルート案内を行うことができます。

自宅を登録する


自宅を登録しておくと、かんたんな操作で自宅へのルート探索ができます。

1 自宅に車を止め、ナビゲーション画面で「メニュー」を押し、「目的地」－「自宅」－「はい」にタッチする



自宅が登録されます。

メモ

- 自宅を新規に登録すると、「自宅」という名前と自宅マークが自動的に入力されます。
- 自宅以外の場所に停車しているときは、「場所を探す」(→P44)を参照して自宅の場所を探してください。
- イージーセットアップ(→P106)で登録することもできます。
- 場所を探して登録するときに、自宅として登録することもできます。→「場所を登録する」(P72)
- 自宅の位置は変更できます。→「登録地の登録内容を編集する」(P74)
- すでに自宅が登録済みの場合は、登録済みの自宅を削除(→P76)してから行ってください。場所を登録する操作およびイージーセットアップで自宅を登録し直す場合は、自宅を上書きできます。

自宅までルート探索する


登録した自宅を目的地として、ルート探索を行います。

1 「メニュー」を押し、「目的地」－「自宅」にタッチする



自宅までのルートが最大6本まで探索されます。「案内開始」にタッチするか、パーキングブレーキを解除すると、ルート案内が開始され、状況に応じて画面と音声でルート案内が行われます。自宅に近づくくとルート案内は終了します。

メモ

- オプション設定(→P120)で「自宅へ帰る」を割り当てている場合は、 (オプションボタン)を押して操作することもできます。この場合探索されるルートは1本となり、探索が終了すると自動的にルート案内が開始されます。